

石中だより



花巻市立石鳥谷中学校
校報NO20
令和5年10月18日発行
文責 校長 千葉龍太郎

チャレンジする石中生～県新人大会前期終了～

バスケ女子はベスト8進出・ソフトボール(石中・湯本中)は準優勝～Ishichu Pride2023～



10月14日(土)15日(日)岩手県中学校新人大会が開催されました。地区予選を優勝で突破した女子バスケ部は、北上南中学校体育館で開催された1回戦に西根中・西根一中合同チームと対戦し、104対38で



圧勝しベスト8に進出しました。準々決勝は強豪水沢南中(今大会では準優勝チーム)との対戦で

した。長身選手をそろえる南中に最初は圧倒されましたが、**本校チームも激しいディフェンスでペースをつかみ、果敢な攻めを繰り返し、次第にスコアを詰めていきました。最後は39対54で敗れましたが、来春につながるいい試合だったと感じました。**



北上の和賀川グリーンパークのテニスコートで開催されたソフトテニス競技には、新田和輝(2年)・高橋我玖(1年)ペアが出場しました。練習試合で交流した花巻中団体チームも友情応援をしてくれました。盛岡代表の岩大附属中のペアと対戦し粘りましたがコースをついてくるショットに苦しみ、惜敗となりました。こちらも、**県のレベルを**



勉強できる試合だったと思います。石鳥谷ふれあい運動公園ではソフトボール競技が開催されました。湯本・石鳥谷合同チームに本校から大野琉南さん(2年)が出場しました。主に



DHで出場し、何度も出塁し、ホームを踏む活躍をしていました。花泉・桜町連合に11対6、和賀東中に3対2で勝利し勢いにのったチームは、準決勝で東和を12対2で下し、決勝へ進出しました。**決勝は一関代表の大東・川崎・東山連合に3対9で惜敗し準優勝でしたが、実りの多い大会だったと思います。**

盛岡の「純情産地いわてトラフィール」では陸上競技が開催されました。**1年生女子の阿邊りいさんが100m競技に出場し決勝に進出し第7位でした。また同じく1年の早野篤人さんは1500mで予選を突破し決勝に進出しました。**惜しくも入賞とはなりませんでしたが、悪天候の中でチャレンジした大会だったと思います。陸上の大会には時間的に応援に行くことができなかったのですが、校長室からいつも陸上部のまとまりのある集中した練習を応援していました。個人競技ですが、チームとして練習する姿には他の部活も学ぶべきところがあると感じています。来春を目指して冬のトレーニング等、がんばってほしいと思います。

ライフスキル講演会を実施しました。



10月13日（金）の5・6校時、総合的な学習の時間に岩手県立中部病院の第一産婦人科長の秋元義弘医学博士を講師に招き、ライフスキル講演会を開催しました。秋元先生は、自らの経験に基づき、中高生の性の現状・問題、特に妊娠中絶についての実態から、思春期の生徒の性についての知識、意識について、**生徒たちが、誤った知識、まちがった認識で人生を誤ることのないように熱心に語って頂**

きました。また、スマホの普及により、性的な画像が拡散されデジタルタトゥーになる危険性も実例とともに話して頂きました。実際に現場で対応している医師の強い言葉は胸にささり、生徒はもちろん、私たち教員も認識を新たにする必要があると感じました。**生徒の皆さんが自分の問題として考え、意識し、今後の行動に活かしてほしいと思います。**

国際交流にチャレンジ！ ～令和5年度青少年海外派遣研修事業出発式開催～



☆10月6日（金）令和5年度花巻市青少年海外派遣研修事業出発式が花巻市交流会館で開催されました。本校からは友好都市であるアメリカ合衆国ラットランド市へ派遣される佐々木和奏さん（2年）が参加しました。**上田東一市長から参加者へ向けて事業の意義や学んできてほしいことについてのお話がありました。**花巻市では他にアメリカ

合衆国アーカンソー週ホットスプリングス市、ウィスコンシン州クリントン村、オーストリア共和国ベルンドルフ市に派遣事業を行っています。今年はコロナ禍明けで4年ぶりの事業再開ということもあり、参加者が1名でしたが、次年度からが希望者が増えていくのではないかと思います。選考試験がありますが、1年生の生徒の皆さんで興味のある方は、来年ぜひ挑戦してほしいと思います。

【校長室より】新人戦の練習と並行して石中祭合唱コンクールの練習に取り組んでいます。校長室前の集会室は合唱の練習場所に割り当てられているので各学級の合唱が成長していく過程を感じ取ることができます。**最初は音やリズムがあっていない曲が、だんだんきれいなハーモニーと迫力のある音量になっていきます。本番、楽しみです。**